



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成23年1月17日(火)
第2571回 例会
(本年度第24回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

2011-2012年度 国際ロータリー会長…カルヤン・バネルジー

クラブホームページアドレス◎<http://www.tsuruokarc.org/>

メールアドレス◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(1/24)のメインプログラム

鱈汁家族例会

次週(1/31)のメインプログラム

会員スピーチ
阿蘇 司朗 君

会長挨拶

青柳 孝治

1/10の理事会の報告

- ・事務局移転検討委員会の設置に伴い、当クラブから阿部純次氏、嶺岸禮三氏の2名を推薦しました。
- ・寒鱈汁家族例会の参加申込は本日までです。江戸川東から5名、会津若松南から7名が来鶴します。当日の内容等は、親睦委員会と姉妹友好委員会で会場の西川さんと打ち合わせをお願いします。
- ・クリスマス家族例会の収支決算396,088円で理事会で承認されました。
- ・ライラの参加者について、第2ブロックの主管である余目RCよりお願いがあります。
- ・会員事業所の方に、一般お知り合いの方に参加依頼を皆様からも宜しくお願い致します。

今日は1月17日、17年前の阪神淡路大震災の日です。朝からテレビ、ラジオで関連ニュース番組が報道されております。合わせて東日本大震災とからめて、報道しておりました。奇しくも117と311で、1の数字がポイントになっております。一週間くらい前だと思いましたが、あるテレビで東日本大震災を予測した学者が報道されておりました。

気象衛星の雲の写真で、震源地となった付近に、何日も流れない、動かない雲がある。いわゆる地震雲だそうです。これは震源付近から出る磁波によるものだという事だそうです。前の北海道奥尻島の時もそうでした。

M9程度の地震が、又すぐ起きると予測しておりました。私たちも地震国に住んでおりますので、常に対策は充分に心しておかなければと思います。

自分らしい最後のあり方とその備えについて

上野 欣一 君

明けましておめでとうございます。遅刻常連の不良会員ですが今年もどうぞよろしくお願い致します。

昭和27年(西暦1952年)の辰年生まれで、はやいもので私もついに還暦を迎えてしまいました。この世に生を受けて60年間、大病もせず大きな事故にも遭わず生きてこられた事に対して、両親と神様・仏様に心から感謝したいと思います。

辰年の年男スピーチという事で、何をお話ししようかと考えましたが、医療者の端くれとして、常日頃主に高齢者の診療に従事しながら考えている「人間の最期のあり方とその備え」について簡単にお話しさせていただきます。

高齢者というと一般的には65歳以上の方を言います。65歳以上の人口が総人口に占める割合を「高齢化率」と言います。今の日本は高齢化率23%以上で、いわゆる「超高齢社会」となり、約4人に1人は高齢者という状況にあります。

この世に生を受けた生き物には必ず死が訪れます。我々人間も同じです。現在は1年間に亡くなる方は約110万人で、高齢者人口が最高に達すると推定されています。そして110万人のうち約85%の方は病院で亡くなり、在宅で亡くなる方は約10%でほとんどの方が病院や施設で人生の最後を迎えて



出席報告

会員数	40名
出席	22名
出席率	55.00%
前々回確定出席率	74.36%

■RI会長 カルヤン・バネルジー ■地区ガバナー 細谷 伸夫

■会長/青柳孝治 ■副会長/嶺岸禮三 ■幹事/木村 節 ■会長エレクト/阿部純次
■会報委員会/阿蘇司朗・阿部純次・嶺岸禮三

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

侯野秀樹君 上野先生、素晴らしい話ありがとうございました。また本日は、スピーチをお聞き頂き、ありがとうございました。